

## 不正に個人情報等を入手しようとする「詐欺サイト」「詐欺メール」にご注意ください

国内の他の金融機関において、お客様の騙す目的で作成されたウェブサイトや電子メール、ソフトウェア等によって、お客様の「ユーザー名」や「パスワード」を不正に入手する犯罪が確認されています。現在のところ、当社のお客様から同様のご連絡は頂いていませんが、このような「詐欺サイト」「詐欺メール」には十分ご注意くださいますようお願い致します。

### 参考：典型的な詐欺行為等

#### ・フィッシング

フィッシングとは、本物そっくりのウェブサイトを作成し、お客様のパスワードや個人情報を不正に入手する詐欺行為です。当社ホームページの URL は、<http://www.aft.co.jp/>です。お取引の前に必ずご確認ください。

#### ・なりすまし

電子メール等で差出人名を偽装し、会社や社員になりすましてお客様のパスワードや個人情報を不正に入手する詐欺行為です。通常、当社からお送りするメールはすべて、<〇〇〇@aft.co.jp>というメールアドレスから配信されます。また、当社では、原則としてお客様からパスワード伺うことはありません。ご注意ください。

#### ・スパイウェア

お客様のパソコンに保存された個人情報やパソコンの操作履歴を収集し、外部に送信する等の行為をおこなう不正なソフトウェアです。不特定多数の人が使うパソコンではログインやお取引を行わない、セキュリティソフトを利用し常に最新版にアップデートしておく等、自己防衛が肝要です。

今一度お取引履歴をご確認いただき、万一内容に相違又は疑義がございましたら、速やかにご連絡下さいますようお願い申し上げます。

### お取引内容の確認方法

The screenshot shows the AFT Market Link interface. On the left, there is a navigation menu with 'レポート' (Reports) highlighted. A red box and the number '1' point to the '取引残高報告書' (Transaction Balance Report) option. On the right, a text box contains instructions: '① お取引画面にログインし、レポート>取引残高報告書をクリック。' and '② 報告書が別画面で立ち上がりますので、日付範囲を指定し、「実行」下さい。'. Below this, the report generation form is visible, with a date range selector set to '2013/01/01' to '2013/02/15' and a red box and the number '2' pointing to the '実行' (Execute) button. The background shows a currency exchange rate dashboard with various rates like USD/JPY, EUR/JPY, EUR/USD, and AUD/USD.